

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	同業者との交流が少なく、他事業所の運営改善方法などの情報を得られなかった。	定期的に訪問し、相互の問題、課題を話し合いアドバイスなどいただけるよう積極的なコミュニケーションを図りたい。	計画的な訪問計画を立てる。	6ヶ月
2	11	運営に関する職員の意見を聴く機会が少ない。	職員の意見を今まで以上に取り入れ、施設を自分達で作り上げると意識を持たせたい。	月1回のホーム会議だけでなく、施設長、管理者との面談機会を半期に2～3回実施する。	3ヶ月
3	6	身体拘束をしないケアの実践。エレベーターは24時間施錠をして自由に他の階に行けない。	エレベーターを利用して、他の階へ自由に行ける環境をつくって、拘束感をもたせないケア。	12時～15時の間一時的に開錠する。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。